

市民版



奥入瀬
無所属 山田誠一
(港区)

ニュース、情報は社会部へ
231-7333 Fax201-4331
Eメール
shakai@chunichi.co.jp
中日新聞へのご意見は
読者センターへ
221-0800 Fax221-0819
Eメール
center@chunichi.co.jp

学問守護・厄除招福・交通安全
名古屋天神
名古屋市千種区赤坂町4-89
電話(セ)二六六八〇〇 FAX(セ)二六六六一一

上野天満宮

- 合格祈願 ●厄払い
- 自動車事故 ●安産祈願
- 初宮詣り ●七五三詣
- 地鎮祭 ●竣工祭
- 各種折掛 ●出張祭
- 年中行事 ●年中行事

社労士事務所 子育て応援中

中区丸の内二の社会保険労務士事務所が、子育て中の女性が働きやすい環境づくりに取り組んでいる。代表の石野晴美さん(四三)に育児経験はないが、主婦しながら試験を突破したこともあって、家庭と仕事の両立に理解が深い。「不慮の事態もあるが、乗り越えれば、結束力が高まる」と、顧客に育児休業の活用を助言している。

(丸田稔之)

女性が働きやすい職場へ

石野さんは神戸市出格、二年後に独立した。結婚と夫の転勤で二度、勤務先を退職した。二〇〇八年四月に、子育て中の女性を採用。今年四月には二人の小学生を育てる小嶋智子さん(四〇)も加わった。八年間、名古屋に住み始めた主婦だった小嶋さんは二一九八年に社会保険労務士(社労士)試験に合格した。試験に合格したのは、十カ月で試験に通った。



子育てしやすい職場づくりに取り組む石野晴美さん(左)とスタッフの小嶋智子さん(右)＝中区で

スタッフの勤務は午前十時ごろから午後三、四時まで。七月上旬、二人

社会保険労務士 労働
・社会保険や人事・労務
管理を企業や個人に助言
する。国家資格。201
0年度の合格率は8・6
%。合格者の女性比率は
36%。

緑市民病院の指定管理者

候補に医療法人純正会

運営団体を再公募していた市立緑市民病院(緑区潮見が丘)の指定管理者選定委員会が二十四日開かれ、候補者に医療法人純正会(中川文彦子)を選んだ。

科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻科、放射線科の十診療科で運営する。

市は病院事業の赤字脱却のため、同病院の

石野代表 顧客にも育休活用助言

とも子どもが体調を崩し、一週間休んだ。最も忙しい時期に一人で仕事を終えた石野さんは「あの時は頭に血が上った」と苦笑いする。

週明けに二人の申し訳なきそつな表情を見て、責める気も失った。「普段の仕事ぶりから責任感が強いのは分かっている」。夫が単身赴任中の小嶋さんは「家庭の都合で突然休むといったまれない気持ちになるけど、安心して働くことができている」と喜ぶ。

事務所の顧客は中小企業が多い。育休制度の導入は遅れがちだ。経営者が勤務体系や待遇に不安を感じるのには分かるが、出産や育児を理由に退職を強要するのは違法。労使トラブルにつながりかねない。「国の助成制度や実体験を伝えると『社員の育休は初めてだけど、やってみよう』と前向きな顧客が出てきた」。石野さんはうれしそうに話した。

の宝物

「おはようございます」。登校時間になると、校門の前で先生と子どもたちの元気なあいさつが響く。

小(熱田区)

下校する時ごとに先生が見送り「さよとあいさつをから帰る。子

に通知する。

昨年十一月から今年三月まで、市内では八件の食中毒が起きてい

る。市は手洗いの徹底や食肉、貝類の調理に十分に加熱するよう呼び掛けている。

出火した機官ら＝昭和



二十四、昭和器所駅のから出に、点検た業者が

市児〇〇九年児童虐待より二十

児童虐待市長が

エフ